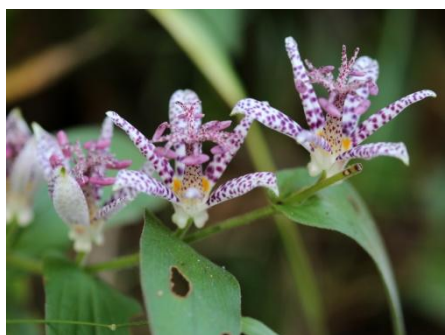




愛川ふれあいの村10月の風景

平成29年10月 自然のたより

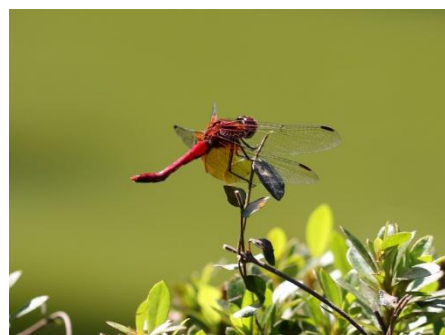
秋の夜長に虫たちは来年へ命をつなげるため最後の力を振り絞って鳴きます。上旬にはホトトギス、中旬から下旬にかけてはカントウヨメナ、また村では珍しいカキノミタケは見られます。夏季より鳥の声も聞こえるようになりました。寒さで活動が鈍りがちなこの時期ですが、生き物の鼓動は動き続けています。



ホトトギス



カキノミタケ



真っ赤に染まったネキトンボ



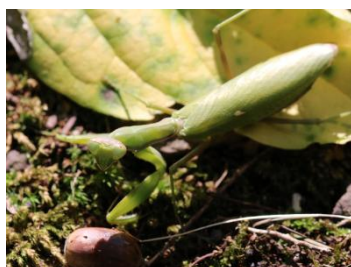
オッタチカタバミ



ヤマクダマキモドキ



ツリフネソウ



ハラビロカマキリ



ホトデ とホトトギス



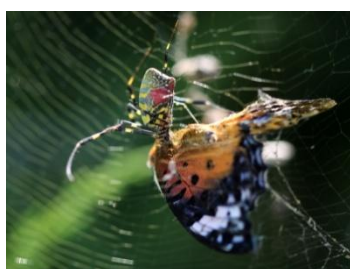
ガマズミの実



カントウヨメナ



クロコノマチョウ



ジヨウグモとツグヒヨドリ



キノコとツグヒヨドリ



ジムグリの子ども



ゲンノショウコ

◆ねこじゃらし?◆

～名前の由来～

村内を歩いていると、大きな“ねこじゃらし”をよく見かけます。この大きなねこじゃらしは穂の長さだけで10～15cmあり、よく見るねこじゃらしの2～3倍はあります。この大きなねこじゃらしは引き抜こうにもなかなか抜けません。引き抜くにはとても“力”がいります。そんなことで、このねこじゃらしを『チカラシバ』といいます。

ねこじゃらしの仲間には他にもあり、『エノコログサ』『アキノエノコログサ』『キンエノコロ』『ムラサキエノコロ』『ハマノエノコロ』があります。ねこじゃらしの本名はエノコログサといい、ねこじゃらしはあだ名のようなものです。“ネコがじゃれる”からねこじゃらしとされている方が多いと思いますが…その通りです。しかし、本来は“いぬころ草”が変化してエノコログサとなりました。イヌのしっぽに似ていることからだそう。名前は単純な理由で付くことが多いです。黄金に見えるからキンエノコロ、浜辺に生えるものはハマノエノコロなど。もちろん、遺伝子的に違いがみられるため名前が違うのですよ。

これから自然の中で遊ぶときは「ムラサキのイヌのしっぽ!」「金の毛虫!」など、名前をつけてみる面白いかもかもしれませんよ。そうすることで名前をつけた動植物により興味がわきますね。本名を調べて、どうしてこの名前になったのかを調べてみると面白い発見があるかもしれません。

(石川)

※チカラシバは一般的にはねこじゃらしとは言わないようです。ねこじゃらしはエノコログサの仲間を指します。



▼カマキリは雪の預言者!?!▼

朝晩と涼しくなり、季節は秋に変わってきました。先日、カマキリの卵（卵囊<<らんのお>>）を見つけました。カマキリは、秋に草や木の枝に卵を産みつけ、卵のまま越冬し、春頃に幼虫が羽化します。そんなカマキリの卵の産む場所に関して、言い伝えられていることがあります。それは、卵の産む場所でその年の積雪量が分かるというもの。高い木の枝などに卵がある年は、大雪といった具合です。本能的に積雪量を予測して、安全な場所に産卵するようです。果たして言い伝えが合っているかどうか、卵の位置を観察するのも面白そうです。
(高橋)



★旬のお知らせ：かりん★

秋が深まり、葉や果実が色づき始めています。かりんもその中の一つです。

かりん味ののど飴をよく見ますが、生でかりんを食べたことはありますか？

食べてみるとえぐ味が口の中いっぱい広がるのでオススメはできません。しかし、アミダクリンという成分が含まれており、抗炎症や咳止めの作用があります。

生ではとても食べられるものではないですが、あく抜きや加熱調理をすることで、食べることができますので、八百屋やスーパーで見かけたらぜひ試してみてください。(鷲山)



◎十一月の

注目ポイント◎

オニグルミやコナラの生える雑木林から柿の香りがしています。柿の木の下に猿の食べ残した小さな柿があちこちに落ちていました。よく見ると柿の種子から小さな黄色のキノコが出ています。何年もこの近くを歩いています。何年か前、小さな力キノミタケ(表紙に写真あり)がこんなに生えていることに驚きました。今年も台風や長雨の影響があつて亜熱帯性のキノコが生えたのでしようか。自然の中では予期しない思わぬ発見があるものです。

秋の味覚のキノコと言えば、ナラタケでしょう。茎の上部に「つば」があるのが特徴で、切り株や地面に固まって生えるのがよく目につきます。ナラタケは食用キノコで蕎麦屋さんでそばやうどんの出汁として出すことがありますが、とても美味しかったです。思い出しました。ふれあいの村のナラタケは年々小さくなり、毒キノコのニガクリタケに似ているので注意が必要です。



発行者：神奈川県立愛川ふれあいの村

TEL：046-281-1611 HP：<http://fureai-aikawa.com/>

写真：吉田文雄・高橋 博・鷲山 裕・石川雄馬

編集：吉田文雄・石川雄馬・渡部秋人



愛川ふれあいの村で、検索★